

友人関係の構築について研究。 教育の現場や社会で役立ててもらいたい。

研究内容

友人関係をシミュレーションし 友達を増やすプロセスを研究

生物が進化していく様子とか、人間が環境に適応して行動していく様子をコンピュータ上でモデルを作ってシミュレーションしメカニズムを探り、さらにそれを何かに役立てられるような研究をしています。例えば人がどのように友人を選択していくのかといった友人関係のモデル化やシミュレーションなどを行っています。具体的には、学生からのアンケートや大学の出欠システムのデータから友人関係を推測するシステムを利用して、友人のネットワークを作り分析をすることで、人はどうやって友人関係を広げていくのかを実際にシミュレーションします。実践事例として、まだ友人関係がないところに友人を増やしていくのを目的として、ある授業と連携してグループワークを計画しました。出欠システムから友人

名古屋工業大学
情報工学専攻 准教授

武藤 敦子

3

ROLE MODEL

PROFILE

名古屋工業大学 工学部 知能情報システム学科 卒業。
名古屋工業大学 知能情報学 工学博士。
2005年から名古屋工業大学大学院 - 工学研究科 助手。
助教を経て2016年より准教授。現在に至る。

関係を引き出し、グループづくりの際にその学生の友人関係から自動でグループ分けを実施。その結果、予想通りに友人をつくることができました。このようなシミュレーションを活用して学校の先生の教室運営に役立つようなシステムを作りたいと考えています。

研究者への道のり

女性も働くべきとの母の教え 研究の面白さからこの道へ

母は専業主婦でしたが、私には小さい頃から女性は手に職を持って働き続けるべきと言っていました。その影響が大きかったと思いますね。高校1年生のころまではCAを目指していましたが、文系より理系が得意だったので名古屋工業大学に進学しました。研究者を目指そうと思ったのは大学4年生で研究室に配属されたころからです。そのタイミングで指導教官の先生から、研究をしながら技官の仕事をしなかと誘ってくださったんです。技官というのは今は技術職員と言っていますが、先生の技術補佐を行う立場です。その後、助教となり、結婚、出産を経て育児休暇に入った後に学位をとりました。子育てと研究との両立は大変ですが、もともとそういう方針だった母がいまも私が働きやすいよう保育園のお迎えや病気になった時など積極的にサポートをしてくれるので非常に助かっています。

工学の魅力について

人間では出せない答えが コンピュータで出せるのが魅力

研究はほとんどコンピュータのプログラミングや技術を駆使してシステムやモデルを作っていますが、人間の力では出せないような答えがコンピュータを使うことで出せるところが面白く、やりがいを感じています。

名工大は単科大学なので、総合大学に比べて工学部に特化した悩みや課題に応えられるシステムが整っているような気がします。例えば、私自身も男女共同参画推進センターの支援を受けていますが、たとえ工学部としての悩みは同じでも、他の総合大学より理系の女性研究者を増やす取り組みに対して目が向けられているように思います。

私の研究分野である情報工学の立場から見ると、技術やシステムで人の役に立っているのが工学の魅力ではないでしょうか。実際社会の半分は女性なので、女性の意見も半分はあっていいと思うし、研究はアイデアがとても大切なので、女性に限らずいろいろな目線や立場の人がいるともっと工学は発展すると思いますね。男性はどちらかという利益を考えてモノづくりをするのが得意だと思いますが、私のように友達関係を増やす研究に目を付けるのは女性的な視点なのかもしれません。

女性の工学について

男女関係なく信念を強く持って 前に進むことが大切だと思う

学生相談の委員にも携わっていますが、最近学生の中には、一人が寂しくて大学に来なくなったり、授業でいつも一人でポツンという子もいます。こうしたことから考えても友人関係というものが、大学生活を楽しむとか、満足度を上げるためにはとても必要な要素であることを実感しています。

会社でも友人がいない人は仕事の効率が悪いという傾向があり、人間関係も良好で会社に来るのが楽しいという人の方が仕事も一生懸命やってくれているとのこと。このように職場の人間関係も仕事の効率に大きく影響しています。そう考えると私の研究は教育現場だけでなく広く企業でも活用できると思っています。

学生には、どんな進路選択をしたとしてもまずは自分がどう生きていきたいかという信念を持つことがとても大事だと伝えていきます。女性であっても働き続けたいという強い気持ちがあれば、折れやすいと思うから。男女関係なく自分の生き方やビジョンを持って、この先も進んでいって欲しいと思いますね。



学生の皆さんへ



進路選択の前に、自分がどう生きていきたいかの信念を持つことが大事。男女関係なく生き方やビジョンをしっかり持って進んでいって欲しいと思います。